この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]　評価結果

■使用評価マニュアル：　CASBEE-新築（簡易版）2010年追補版Ver.2（BPI/BEI対応）　使用評価ソフト：CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.11)

1-1 建物概要

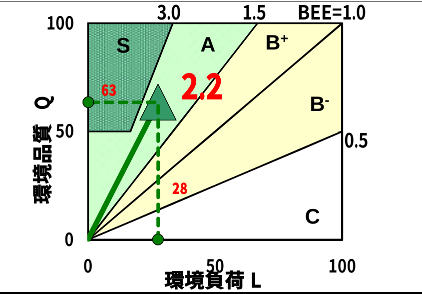
建物名称	（仮称）平塚市余熱利用施設	階数	地上2F
建設地	平塚市大神3344-4,3345-12,3345-16・17の各一部	構造	RC造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	25 人
気候区分	地域区分VI	年間使用時間	4,200 時間/年
建物用途	集会所,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年1月　予定	評価の実施日	2014年12月22日
敷地面積	3,850 ㎡	作成者	株式会社 豊建築事務所
建築面積	1,545 ㎡	確認日	
延床面積	2,759 ㎡	確認者	

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率（BEEランク&チャート）

BEE =2.2 ★★★★

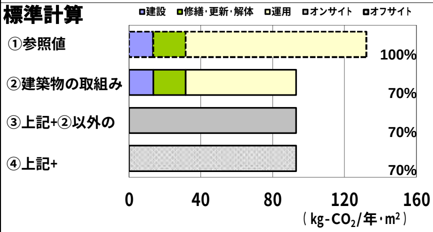
S: ★★★★★　A: ★★★★　B+: ★★★　B-: ★★　C: ★



2-2 ライフサイクルCO$_2$（温暖化影響チャート）

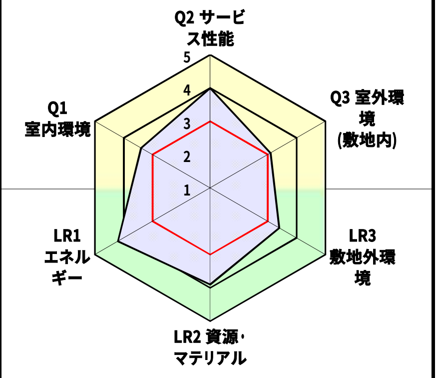
★★★

30%: ☆☆☆☆☆　60%: ☆☆☆☆　80%: ☆☆☆　100%: ☆☆　100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです（kg-CO$_2$/年・㎡）

2-3 大項目の評価（レーダーチャート）

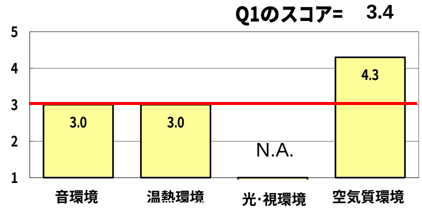


2-4 中項目の評価（バーチャート）

Q 環境品質　　*Q のスコア=　3.5*

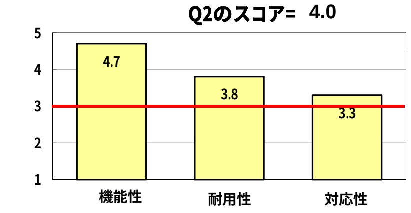
Q1 室内環境

Q1のスコア=　3.4



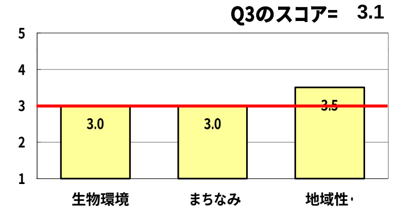
Q2 サービス性能

Q2のスコア=　4.0



Q3 室外環境（敷地内）

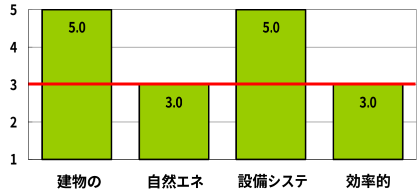
Q3のスコア=　3.1



LR 環境負荷低減性　　*LR のスコア=　3.8*

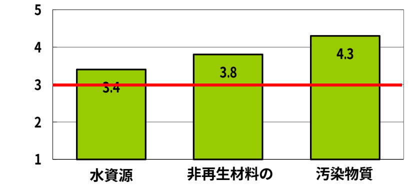
LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2



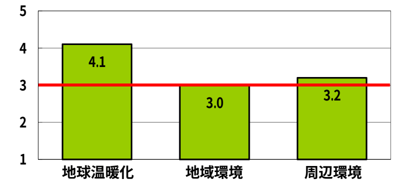
LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.9



LR3 敷地外環境

LR3のスコア=　3.4



3 設計上の配慮事項

総合

大神地区の中で「健康・交流を創出する活動拠点」として、地域のシンボルになる、温かみがあり親しみやすい建物とする。

その他

Q1 室内環境

F☆☆☆☆の建材を全面的に採用し、喫煙スペースを建物外部に設けるなど、良好な室内環境に配慮している。

Q2 サービス性能

バリアフリー法の建築物移動等円滑化誘導基準に適合した、安全安心に利用できる建物とした。

Q3 室外環境（敷地内）

積極的な緑化や、開かれた歩道空間などにより、快適な室外環境を計画した。
また防犯カメラや、夜間照明など防犯対策を行った。

LR1 エネルギー

PAL低減率57%を確保。LED照明の採用により消費エネルギーの削減を行った。

LR2 資源・マテリアル

積極的に節水型衛生機器やリサイクル材、オゾン層を破壊しない断熱材を利用する。

LR3 敷地外環境

敷地周囲に緑地帯を設け、隣地の緑地とつなげることで、周辺環境との視覚的な連続感を創出する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Building Environmental Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO$_2$」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO$_2$排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される